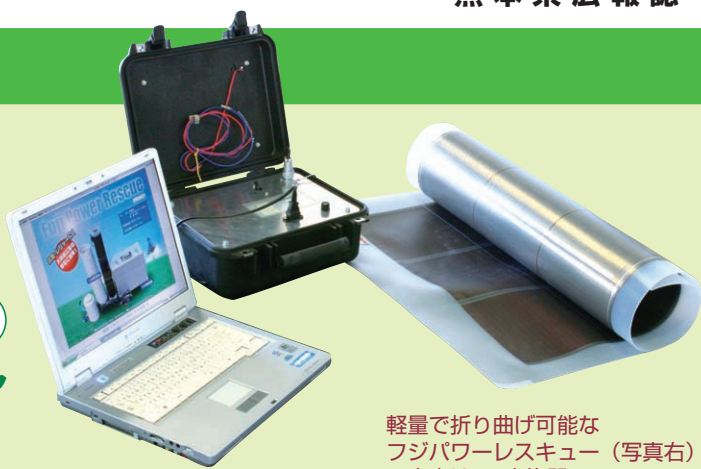


特 集 応援します!頑張るあなたと中小企業

くまもとの未来をサポート

熊本から世界へはばたく製品の開発を応援します

携帯用ソーラーパネルでパソコンなどを動かすシステムを開発。アイデアと技術を駆使し世界と勝負する、熊本発の元気な企業を紹介します。

軽量で折り曲げ可能な
フジパワーレスキュー (写真右)
※中央はAC変換器頑張っていれば、
必ず喜びはある

南極観測隊に使われます

畑や水田が残る住宅地の一角に、(株)パワーバンクシステムの本社はあります。昨年末、従業員5人のこの企業が新聞紙面に登場。それは、富士電機システムズ(株)や熊本大学、(財)くまもとテクノ産業財団と共同開発した『フジパワーレスキュー』という商品が、南極観測隊に採用されるというニュースでした。

『フジパワーレ

スキュー』は、富士電機システムズ(株)が製品化していたフィルム型の太陽電池に、木下社長が開発した高断熱FRP(繊維強化プラスチック)とアルミシートを一体構造にした特殊シートを組み合わせた携帯用太陽電池パネル。これを使うと、晴天であればバッテリー切れを気にせずに屋外で電子機器を使用することができます。

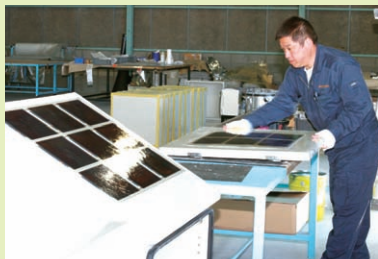
完全防水型で船舶に電源を供給できるマリンタイプ

サラリーマンだった木下社長が、夫婦2人で(有)キノシタを設立したのは6年前。当初は県のインキュベーション施設『夢挑戦プラザ21』に入居し、事業計画の練り直しなどの支援を受けました。転機は、木下さんが開発した高断熱FRPが、NTT西日本(株)に採用されたこと。それから、さらに新技術の開発を続け、『フジパワーレスキュー』が生まれたのです。「厳しい中にも、頑張っていればこういうことがある。それが喜びですね」と木下社長は穏やかに笑います。

地方発だからこそ、意味がある

「自分たちだけでここまでやれたとは思っていません。一人でやるのは厳しいですよ」と木下社長。行政や大学、そして企業同士が連携して開発の幅を広げれば、仕事はたくさんあると語ります。『フジパワーレスキュー』は、熊本県が新事業を創設・開拓する企業を応援する『熊本県新事業支援調達制度』の商品にも認定されました。「こういう製品が地方から開発されたことに意味があると思

います。これからも、わたしたちの製品がより多くの分野で使われるように頑張ります」と語る木下社長の表情は、世界中でこの技術が生かされる日を思い描き輝いていました。



■お問い合わせ先／産業支援課 ☎096-333-2321 熊本県新事業支援調達制度の詳細については、県ホームページをご覧ください。

起業化をサポートします!
インキュベーション施設
「夢挑戦プラザ21」

起業化を目指す人や起業まもない企業を支援する施設です。現在、16社が入居し、専任のスタッフによる経営や技術の相談・支援や、入居者同士の交流により、夢の実現に向けて頑張っています。

4月からの新たな入居者を募集しています。



「夢挑戦プラザ21」外観



入居者による勉強会

■お問い合わせ先／くまもとテクノ産業財団 経営支援室 ☎096-289-2438 「夢挑戦プラザ21」ホームページ <http://www.kmt-ti.or.jp/contents.cfm?id=195>

は〜い!県議会

今回は、「議会の役割・権限」についてお知らせします。

Q1 県議会と県知事の、役割の違いを教えてください。

A1 県議会は、選挙で選ばれた議員が話し合っ、県の意思を決定します(議決機関)。一方、知事は、その決定された事項を実際に政策として行います(執行機関)。

Q2 県議会の権限としてどのようなものがありますか。

A2 知事が提案した条例や予算などに対し承認を行う議決権が、最も基本ですが、請願や陳情を受理して、県民の皆さんの意見や要望を直接県政に反映するよう努めたり、県民の皆さんの福祉の向上や利益になることについて、国会や関係行政機関に対して、県議会の意見を反映させていく権限も大きなものです。

Q3 昨年の12月議会で制定された、「熊本県五木村振興推進条例」は県議会議員の提出条例と伺いました。条例を制定することも権限の一つなのですね。

A3 条例の発案権は、県議会の議員と知事の双方にあります。これまで知事から提案したものがほとんどでした。しかし、地方分権の進展に伴い、各議員が知恵を絞った議員提出条例が全国的に増えてきています。これまでの本県の議員提出条例で主なもの、平成16年2月議会で制定された「熊本県行政に係る基本的な計画の策定等を議会の議決事件として定める条例」、平成19年2月議会で制定された「中小企業振興基本条例」があります。

くまもとの今をサポート

熊本で今頑張る中小企業やあなたを応援します



中小企業

信用保証協会

金融機関

頑張る中小企業を支える
『熊本県信用保証協会』をご紹介します。

信用保証協会は、中小企業の保証人となって資金導入のお手伝いをする公的な機関です。

熊本県信用保証協会
会長 北川 正さん

県内企業の99%余りは中小企業です。「中小企業の元気が熊本の元気」と語る、協会の北川正会長にお話を伺いました。

「現在中小企業は、非常に厳しい状況です。昨年10月末には、国の緊急経済対策の一つとして『原材料価格高騰対応等緊急保証制度』が始まりました。

緊急保証制度の対象者は、県の『金融円滑化特別資金』など、通常よりも有利な融資制度を利用できるため、非常に多くの申し込みや相談を受けています。また、協会は経営支援や再生支援といった役割も担っています。一つの企業の倒産は、関連企業やその従業員の家族などにまで幅広く影響を及ぼします。厳しいからとあきらめず、遠慮なく保証協会までご相談ください」と、力強く語っていただきました。

■お問い合わせ先／熊本県信用保証協会 本所 ☎096-325-3221(代) ホームページ <http://www.kumamoto-cgc.or.jp>「ココがスゴイ!」
熊本農商工連携てきか
摘果ミカンを活用した
新しい柑橘商品の開発

イメージ図

【(株)福田農場ワイナリー
(有)鶴田有機農園、(有)福田農園】

有用成分を多く含む摘果ミカン(青ミカン)を活用し、ボン酢ドレッシングやヘア・ケア商品を開発中

「こだわり熊本ラーメン」
の開発・販売

イメージ図

【熊本製粉(株)、(株)三協デリカ】
熊本宇城農業協同組合

タンパク含有量の高い小麦「ニシノカオリ」など、国産の材料を使った安全・安心なラーメンを開発中

自然素材による
健康住宅の開発と市場開拓【新産住拓(株)
(株)泉林業】

天然乾燥の国産材(100%)を使用、揮発(き)はつ性化学物質を低減化した「基準は赤ちゃん」の健康住宅を開発

ばあゆ
馬油を活用した
高機能性食品の開発・販売

イメージ図

【(株)千興ファーム、(株)シクロケム】
農業生産法人(有)駒城

美白・美肌に効果がある馬油。この効果を最大限に高め、体内に吸収しやすい新たな健康食品を開発中



お問い合わせ先

議会事務局 総務課 ☎096-333-2614 FAX 096-384-8896
詳しくは、熊本県議会ホームページをご覧ください。

新幹線

くまもと創り
平成23年春全線開業に向けて

上益城地域

嘉島(かしま)大豆の特産品販売開始!

県下有数の大豆の生産量を誇る嘉島町。その嘉島大豆を使った、新しい特産品が完成しました。

嘉島町商工会女性部の有志が開発した特産品の第1弾は、「嘉島大豆マヨネーズタイプ」。この商品は、卵を一切使わず、カロリー、脂肪分は通常のマヨネーズの約半分というのが特徴です。健康が気になる方や卵アレルギーの方にもお勧めです。

ほかにも大豆を原料とした「焼酎」など、今後も新たな特産品が登場します。どうぞご期待ください。

お問い合わせ先

嘉島町商工会(大豆マヨネーズタイプ) ☎096-237-0734 FAX 096-237-3251
嘉島町役場(大豆焼酎) ☎096-237-1111 FAX 096-237-2359「新幹線くまもと創り」ホームページ http://cyber.pref.kumamoto.jp/traffic/sinkansen_kumamoto/つちやまのりゆき
料理人・土山憲幸の熊本流レシピ

「蛤(はまぐり)の柳川風」

熊本は、全国有数の天然ハマグリ(ハマグリ)の産地です。熊本で味わえる「古代ハマグリ」は、縄文時代から今日まで変わらぬおいしさを受け継ぎ、身がふっくらとして格段に味わい深いものです。この時期が一番おいしい季節。シンプルな味付けで古代ハマグリ(ハマグリ)の風味をたっぷり楽しんでください。

(材料4人分) ハマグリ:400g 木綿豆腐:200g
卵:3個 ゴボウ:80g 三つ葉:適量 ユズ:適量
●合わせだし かつおだし:180cc 赤酒:70cc
酒:45cc 濃口しょうゆ:10cc 薄口しょうゆ:35cc



(作り方) ①ゴボウは、ササガキにし、水にさらして水気を切る。豆腐は1センチ角に切る。 ②だし汁・ゴボウを鍋に入れ、火が通ったらハマグリを入れる。ハマグリ(ハマグリ)の口が開いたら、豆腐を入れる。 ③ひと頃きいて味が回ったら、溶き卵、三つ葉を入れ落としぶたをする。約1分たったら皿に盛り、ユズをかけて出来上がり。

Point

熊本で正月に飲まれてきた「赤酒」で煮ると、身が締まらずふっくらおいしく仕上がります。

メールマガジン「気になる!くまもと」にも掲載中です。 <http://www.kininaru-k.jp/>